

とちぎを
楽しもうぶらっと
Bratto

特集 地元の建設業が災害から県民を守る

“利根川水系連合・総合水防演習”渡良瀬川にて開催

■ 本当は教えたくない 「女性にも人気のグルメスポット」

■ 輝く女性たち 「夢の実現に向けて」

vol. 16
Sep 2019◆発行／一般社団法人栃木県建設業協会 会長 谷黒克守 <http://www.tochiken.or.jp/>

◆発行人／広報委員長 岩原正樹 ◆編集・デザイン／藤崎印刷(株)

★輝く女性たち★

夢の実現に向けて

東武建設株式会社

建築本部 建築部 第一工事事務所

所員 岡田 美由紀

(日光支部)



わからないことは先輩に相談をしています

私は今年の4月に東武建設(株)へ入社しました。大工であつた祖父の影響を受け、幼い頃の遊びは祖父の工具や端材を使ってモノづくりをすることでした。そして中学へ上がる頃には、私もいつしか建築に関わりたという心が定まり、大学では建築デザインを学べる女子大学へ進学しました。在学中は学生主体の建築のプロジェクトに参加をし、授業では大規模建築を設計することもありました。これらの経験から、大学を卒業しても設計をしたいと考えてようになりました。将来的に設計職に就くために、様々な方からのアドバイスを頂いた結果、まずは現場で一から建物が出来上がっていくのを学ぼうと思いました。また、地元の栃木県で地域に貢献できる建物に関わりたという感じたことから東武建設(株)へ入社を決めました。

現在、私の会社には女性で現場に出ている人は数人しかおりません。入社前から会社には女性の技術者が少ないとは聞いておりました。しかし、大学在学中は施工管理という職種で就職をした先輩・友人は何人もいた為、特に抵抗を感じたことは無かったように思います。ですが、入社してみて感じたのはやはり女性はとても珍しく、私自身戸惑うこともありましたが会社が様々な面で配慮してくれたおかげで、充実した日々を送っています。



明るい職場づくりにつとめています

これまで、男性が中心の職場であるため、私にはきついと思う仕事もあります。しかし、現場に出始めてから、この仕事をしていく上では周りとのコミュニケーションがとても大切であると実感するようになりました。その点では職人さんがいつも話しかけてくれることから女性でよかったと思います。

現在は社会人1年目で、まだ先輩の手伝い程度のことしかできません。大学で学んだ知識も現場に出てみると十分活かしきれず、日々学ぶことばかりです。大学4年間なにをしてきたかと思ってしまったこともありましたが、今ここで多くのことを経験して将来自分が設計する側になったとき、現場で学んだことを少しでも活かせるように、また私をきっかけにして女性の技術者が増えるように日々精進していきたいと思います。



好きなデザイナーの展覧会へ



ものづくりが大好きです

建設工事のご相談は、お近くの建設業協会各支部にお気軽にお問い合わせください。

一般社団法人 栃木県建設業協会

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1

TEL.028-639-2611(代) FAX.028-639-2985 URL <http://www.tochiken.or.jp/>

■宇都宮支部／TEL.028-636-5221
 ■鹿沼支部／TEL.0289-65-2020
 ■日光支部／TEL.0288-54-0140
 ■芳賀支部／TEL.0285-82-2051
 ■下都賀支部／TEL.0282-24-5420

■塩谷支部／TEL.0287-43-0142
 ■那須支部／TEL.0287-22-2124
 ■烏山支部／TEL.0287-82-3161
 ■安蘇支部／TEL.0283-24-3838
 ■足利支部／TEL.0284-71-0044



地元の建設業が災害 から 県民を守る

渡良瀬川にて開催された"利根川水系連合・総合水防演習"に参加！ 県民を守るため全力で取り組む 栃木県建設業協会

令和元年5月18日、足利市五十部地先 渡良瀬川左岸において、国土交通省および栃木県を含む関東1都6県・足利市主催による第68回利根川水系連合・総合水防演習が開催されました。見学者を含め約16,000人が参加。（一社）栃木県建設業協会 足利支部が参加した訓練は、渡良瀬川上流の豪雨により堤防が決壊したことを想定したもので、渡良瀬川堤防に大型土のうを設置、足利市水防団と足利支部員等が協力し住宅地への浸水を防ぐ対策をし、県民の安全・安心な暮らしづくりの確保のため、真剣に訓練に取り組みました。

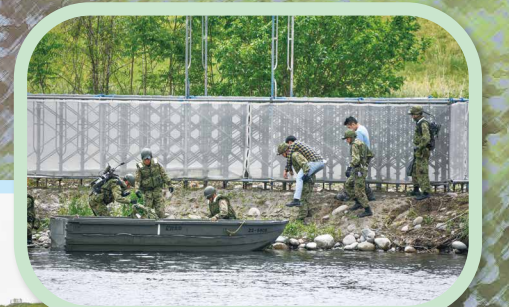
建設業協会も
関係機関と共に
訓練に励みました



（一社）栃木県建設業協会 足利支部による
「ミニバックホウ搭乗体験コーナー」



背景は洪水時のイメージです
平成27年9月 関東・東北豪雨（鹿沼支部）
鹿沼市 一級河川 大芦川 日野橋付近



利根川水系連合・総合水防演習《参加者からの声》

栃木県県土整備部



(写真左から)
真岡土木事務所 整備第二課 技師 波多 芳樹 様
鹿沼土木事務所 整備第二課 主任 小野 敬之 様
安足土木事務所 整備第二課 技師 近藤 勝明 様

災害時における県土整備部の円滑な活動実施と、栃木県建設業協会との協力体制の一層の充実を図るため、防災・水防・情報伝達訓練など、毎年、各土木事務所と建設業協会各支部で訓練を行っています。

建設業は、地域インフラの整備、維持管理等を支えるとともに、災害時には最前線で安全・安心の確保を担う「地域の守り手」としての重要な役割を果たしていると感じます。

今後とも県民生活の安全・安心を確保するよう、各種訓練等、緊密な連携を行い続けていきたいと思ひます。



足利市消防団 第15分団



(写真左から)
副分団長 柳田 伸樹 様
班 長 石原 進 様

私たち水防団（消防団）は地域密着という点で即時対応力、要員動員力という特徴を有し地域防災力の中核を担っています。

今回、栃木県建設業協会足利支部員等と一緒に訓練を実施してみて、重機を用いての災害対応や復旧作業というのが、いかに短時間で力強い活動が可能になるのかを身をもって体験させてもらいました。

マンパワーだけでは時間と体力を要する作業を重機が行い、重機では難しい悪環境下での細かい作業を水防団員が行った今回の訓練では、水防団と建設業協会のそれぞれの特徴を生かすことができたのではないかと思います。

今後は、消防や自衛隊といった公共機関と建設業をはじめとする民間団体が、それぞれの意見を出し合ってお互いを高めあうとともに、訓練や演習を通じてさらなる緊密な連絡体制を構築し、連携を取りながら、より多くの県民、市民の安全・安心に寄与していきたいと考えております。

足利市在住 主婦



(写真左から)
菊地 憲子 様、寺山 厚子 様、菊地 千春 様、飯塚 秀子 様、新井 淑子 様

今日の演習は、足利市赤十字奉仕団の活動として参加しました。

建設業と言えば建物をつくるイメージでしたが、災害が発生したときに、建設会社の重機で土砂やガレキの除去をした後、警察や消防、自衛隊が救助・救援活動を行っている姿をテレビで見たときに、真っ先に現場にかけつけて活動する建設業が一番重要な産業だと思いました。また、雪が降った時の除雪作業は、県や市役所の職員が対応してくれていると思っていましたが、地域に精通した建設業の方々が対応してくれていることを初めて知りました。

私たちが何不自由なく車で道路を走り、川に架かる橋を渡りスーパーに買い物に出かけるなど、日常生活に欠かせない基盤づくりをしていただいている建設産業界で働く皆様が地域住民の安全で安心な街づくりをしていただきとても感謝しています。

栃木県建設業協会各支部で様々な訓練を実施中

防災訓練（演習）

災害などに備えた訓練

水防訓練（演習）

河川の堤防決壊に備えた土のう作成や設置訓練

防疫訓練（演習）

家畜伝染病の発生時における防疫対策への協力に関する協定に基づいた訓練

情報伝達訓練（演習）

道路河川等管理情報システム※を活用した情報共有・被害状況伝達訓練

■日光支部『防災訓練』



■鹿沼支部『水防訓練』



■足利支部『利根川水系連合・総合水防演習』



■安蘇支部『情報伝達訓練』



■鹿沼・日光支部（合同）『防疫演習』



■塩谷支部『防疫演習』



■那須支部『総合防災訓練』



■烏山支部『情報伝達訓練』



■芳賀支部『水防訓練』



■下都賀支部『総合防災訓練』



■宇都宮支部『情報伝達訓練』



※「道路河川等管理情報システム」は、栃木県建設業協会が開発したもので、災害発生時には、道路、河川等の被災情報を広く迅速に収集し、施設の管理者である栃木県県土整備部等に写真や位置情報を報告するもので、平成27年9月の関東・東北豪雨ではシステムに報告された309件の写真・地図・コメントにより迅速な応急復旧活動を行いました。

トピックス



■大型土のう製作機の無償貸与

栃木県建設業協会から九州北部豪雨被災地へ貸与した大型土のう製作機により効率よく大型土のうが作成され、被災現場の早期復旧に貢献しました。

また、西日本豪雨では、国土交通省中国地方整備局より応援依頼があり、応急復旧活動をいたしました。なお、「大型土のう製作機」は、栃木県建設業協会 全支部へすでに配備完了しています。

■大型土のう 1,000袋を寄付

栃木県建設業協会 那須支部は、平成28年4月に発生した「熊本地震」への復旧を支援するため、大型土のう1,000袋を寄付しました。

那須支部では、以前に熊本県 人吉支部との意見交換会を通じ交流を深めており、献身的に地域の復旧作業にあたり、地域住民の安全確保に務める同支部の奮闘を聞きつけ被災直後に支援したものです。





冷菜2点盛り

帆立アスパラ
紫蘇炒め

チャイニーズ厨房 虎秀

住 那須塩原市西米町2-9
TEL 0287-46-5171
営 ランチ 11:00~14:00
ディナー 17:00~23:00
休 月曜日

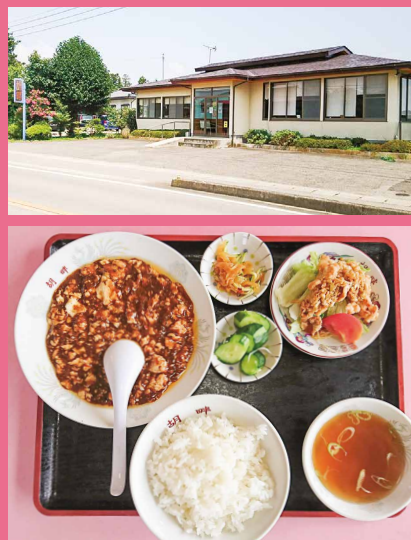
6月に西那須野支所前から足利銀行西那須野支店近くに移転してきました。ホテル仕込みの広東料理をベースに本格厨房機器(ドラゴン)の強火力で作る料理は何を食べても最高です。ご家族、お友達で行って色々な料理とお酒もゆっくり楽しめるお店です。

芝海老の
チリソース炒め

おすすめの
本格中華

薄井 幹夫さん

辛めの中華は
美味しいです



中国料理 胡畔

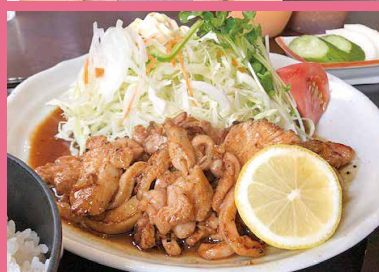
住 那須塩原市上厚崎 584-3
TEL 0287-63-0626
営 ランチ 11:30~14:00
ディナー 17:00~20:00
休 月・火曜日

辛味の素(自家製)にこだわった中国料理店です。何種類もの手作り辛味の素を使ったコクのある料理は絶品で特に麻婆はオススメです。夏期限定の冷し中華、ピリ辛ゴマだれも暑い夏にピッタリです。また、ボリュームある月替わりのおすすめメニュー、水・金曜日限定の生ビール半額日も大人気です。

ステーキ 万味

住 大田原市寒井 1464-18 **TEL** 0287-54-1965
営 11:00~21:00
休 第1・3月曜日

大田原市で古くから食堂として営業していた同店は現在はステーキハウスとして地元の方々に愛されています。ランチの時間には若者からお年寄りまで幅広いお客さまで常に賑わっております。おすすめは万味食堂から続くチキン焼き!ピリ辛のソースにフワフワに焼かれた鶏肉はご飯の無限ループとなります。また、お米は地元黒羽産を使用するというこだわりで、お米だけでも十分楽しめます。また、ジャンボハンバーグは450gと迫力ハンバーグですが、気づくと食べ終わっている美味しさです。地元のためにも今後もお店を続けていきたいというオーナーの優しさが隠し味となる地元人気のステーキ店です。



地域に
愛されている
お店

マルホ建設㈱
星豪紀さん

会員行きつけの にも人気のグルメスポット



八溝しまる
薬膳カレー 1,300円

レストラン ばとう (道の駅ばとう)

住 那須郡那珂川町北向田 183-1 **休** 毎月第3木曜日
TEL 0287-92-5711
営 11:00~19:00 (4月~10月)
11:00~18:00 (11月~3月)

道の駅ばとう内にある「レストランばとう」では、6月から町特産品のイノシシ肉「八溝しまる」を使った新メニュー「八溝しまる薬膳カレー」を1日限定10食で提供しています。薬膳師の監修で考案されたメニューは、ヘルシーなイノシシ肉のキーマカレーとウインナー、古代米ごはん、季節の野菜とスープ、デザートがワンプレートになって1,300円。優しい味ながらも十分な満足感、そして体にも良いという女性に大人気のメニューです。もっと満腹になりたい!という方には、「ボリューム満点!ビッグサイズ天丼」(1,600円)がおすすめ。器から飛び出すほどの天ぷらに、気持ちもお腹も満足すること間違いなしです。

“道の駅ばとう”の
一押しメニュー



鈴木建設㈱
鈴木雅仁さん

Café & Dining ふじや

住 那須烏山市中央 3-13-3
TEL 0287-87-4865
営 コッペパン販売 10:00~(売り切れ次第終了)
ランチ 11:00~14:30 (L.O14:00)
ディナー 17:00~22:00 (L.O21:30)
※ディナーは金・土曜日のみ営業
休 日・月曜日、火~木曜日(夜の部)
HP <https://www.instagram.com/fujiya.san/>

店内で焼き上げたフワフワで優しい味のコッペパン。地元食肉店のササミをフライにしてサンドした『ふじやコッペ』、お店が地元高校から近いため学生に好評の『揚げコッペ』など、惣菜系や甘いスイーツタイプが約10種類と豊富!2週毎に変わる料理メニューは地元産食材を使った野菜たっぷり女子会でも利用されています。他にも一日15食限定のランチメニューは彩り豊かで主婦に大人気!



揚げコッペ

ふじやコッペ

パンランチ



フレンチバル GOE

住 さくら市卯の里 2-24-1 103 **TEL** 028-348-2443
営 15:00~23:00 (金・土曜 ~0:00)
休 日曜日

特別な日に食べる高級フレンチではなく、日常の延長にある、家庭的で温かみのあるフランス料理を提供したいということで、2017年に氏家駅西口にオープンしました。店長さんは気さくで話しやすい雰囲気。お料理に合ったワインや、お客さん好みのワイン・お料理をセレクトしてくれます。おすすめしたいのは、さくら市のサラダ。地元の食材(船山ポーク、ヤシオマスなど)をたっぷり使った、食べ応えのある一品です。ワンコインで楽しめるメニューも豊富で、あれこれ気軽に頼めます。ビーフ・ポーク・チキンを気分に合わせてがつり食べたい時、炭水化物も食べたい時もある、美味しいスイーツも最後の楽しみ、そんなわがママを聞いてくれるフレンチバルがさくら市にあります。



おすすめ料理

- さくら市のサラダ
- 牛ステーキ&フレンチフライ
- 本日のキッシュ



ぜひ、さくら市に!!

佐藤建設工業㈱ 佐藤俊之さん

